

重点的に取り組む課題と目標

テーマ：認知症の普及啓発と早期発見

【課題・背景】

近年のコロナ禍で、高齢者の閉じこもり、フレイル、認知症、軽度認知症、MCIが更に潜在化していることが予測される。

またコロナ禍において認知症地域支援推進員を中心とした認知症の普及啓発を積極的に実施できておらず、地域の見守り体制構築のためにも、関係機関との連携やネットワークづくりを強化していく必要がある。

【目標】

認知症理解の啓発と早期発見につながるよう、地域を対象とした講座等を開催する。

。

目標を達成するための活動計画

・対象者に合った認知症講座（認知症サポーター養成講座、認知症テーマの講座）を、第2層生活支援コーディネーターと連携して、サロン、自治会、コミュニティセンター等で開催する。

・9月の認知症を知る月間では、認知症地域支援推進員を中心に、商店街や「とよよん」などで、認知症理解の啓発を目的としたイベントでブースなどを設置し、普及啓発を図る。

・中部地域包括支援センターの機関紙を発行し、認知症理解の啓発を図る。

・担当エリア内の認知症カフェや家族会等を対象に、困りごとの抽出やネットワーク作りを実施する。

【令和5年度】地域包括支援センター重点目標 認知症地域支援推進員アクションプラン

(中部 包括)

月	日時	取組	内容
4		①認カフェとの連携 ②<普及啓発>今年度の講座の計画をたてる	①認カフェ（ネコサポ・福祉亭）の今年度の活動内容を確認する ②2層・とよよん・こぶし館等の今年度の活動内容を確認し、連携計画を立てる
5		<普及啓発> 講座・出張相談の案内	・昨年作成した出張相談・講座のチラシをサロンが集まる場での配布(2層へ協力依頼) 6月2日実施
6		<普及啓発> 講座・出張相談	声のかかったサロン等へ認サポ 6月15日日永山3-1サロン認知症予防講座
7			7月4日游の会（こぶし館）認サポ 7月21日豊ヶ丘5-1認知症講座
8	※中間報告		8月2日貝取元気アップサロン認知症講座
9		<普及啓発> 認サポ・認知症の理解の普及啓発	①9月16日こぶし館での認サポ ②9月21日交流スペースにて認知症講座、 9月16日～9月22日認知症関連パネル展示 ③包括独自の広報誌発行（認知症についてを題材として作成）
10			①10月6日とよよんにて認知症講座、 10月2日～10月6日認知症関連パネル展示
11		認知症カフェ実施	11月15日天本病院認知症地域医療連携へ講座依頼し、実施（ネコサポ・福祉亭・家族会からも協力を依頼調整中）
12	※評価		
1			
2			
3			